

別紙２ 計算書類の注記に注記すべき事項

注記事項	法人全 体	拠点区 分	該当がない 場合
１ 継続事業の前提に関する注記	○	×	項目記載不 要
２ 重要な会計方針	○	○	「該当なし」 と記載
３ 重要な会計方針の変更	○	○	項目記載不 要
４ 法人で採用する退職給付制度	○	○	「該当なし」 と記載
５ 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分	○	○	「該当なし」 と記載
６ 基本財産の増減の内容及び金額	○	○	「該当なし」 と記載
７ 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特 別積立金の取崩し	○	○	「該当なし」 と記載
８ 担保に供している資産	○	○	「該当なし」 と記載
９ 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（貸 借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要）	○	○	項目記載不 要
１０ 債権の金額、徴収不能引当金の当期末残高、当該債権の当期末 残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要）	○	○	項目記載不 要
１１ 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益	○	○	「該当なし」 と記載
１２ 関連当事者との取引の内容	○	×	「該当なし」 と記載
１３ 重要な偶発債務	○	×	「該当なし」 と記載
１４ 重要な後発事象	○	○	「該当なし」 と記載
１５ 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け	○	×	「該当なし」 と記載
１６ その他社会福祉法人の資金収支及び純資産の増減の状況並びに 資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項	○	○	「該当なし」 と記載